マイナンバー制度 開始についてのご案内

H27.9

平成27年10月5日より順次、個人の住所地へ個人番号(マイナンバー)の「通知カード」が発送されます。注① 事業者は、源泉徴収票の作成や社会保険の手続きなどにおいて、書類に従業員等のマイナンバーの記載が必要となるため、従業員等からマイナンバーの提供を受けることとなります。 そこで、事業者の皆様に行って頂く内容を、下記の通りまとめました。

① 取扱担当者の決定

□ マイナンバーの責任者と取扱担当者を決定します。責任者は代表者、取扱担当者は代表者もしくは その親族の方が該当するものと考えられます。

② 従業員等への事前の周知

□ 従業員等に、「通知カード」を大切に保管し、年末調整等で必要となる旨の事前周知をして下さい。

③ 規程の作成

□ マイナンバーの適正な取り扱いについて、文書等で明確化します。

4 マイナンバーの取得

□ マイナンバーを従業員から取得する際には、番号の本人確認をして下さい。 ※アルバイトやパートの方も、マイナンバーの取得が必要となります。

⑤ マイナンバーの保管・廃棄

- □ マイナンバーが記載された書類は、カギのかかる棚や引き出しに保管するなど、マイナンバーを扱う人以外が接触できないように管理する必要があります。
- □ 従業員の退職や契約の終了などでマイナンバーが必要なくなったら、書類の廃棄もしくは消去を行って下さい。

(書類の保存期間が法律で定められている場合は、書類の保存期間が過ぎてから廃棄処分を行って下さい。)

⑥ 覚書の取り交わし

注① 一人暮らしで、長期間、医療機関・施設に入院・入所されている方などは、申請書を8月24日~9月25日に住民票のある住所地の市区町村に持参又は郵送することで、住民票の住所地ではなく、登録された居所でマイナンバーの通知カードを受け取る事も可能です。

弊社と顧問契約して頂いておりますお客様へ

必要書類(上記②③⑥)につきましては、弊社で準備させて頂きます。

詳細につきましては、9月から10月にかけて担当者が、ご説明にお伺いさせて頂きます。